

審 査 基 準

平成 27 年 4 月 1 日作成

法 令 名 : 銃砲刀剣類所持等取締法
根 拠 条 項 : 第 9 条 の 4 第 1 項
処 分 の 概 要 : 教習射撃場の指定
原権者 (委任先) : 宮城県公安委員会
法 令 の 定 め : <ul style="list-style-type: none">・ 銃砲刀剣類所持等取締法第 9 条 の 4 第 1 項・ 銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第 1 条 (届出及び申請の手続)、第 47 条 (教習射撃場の管理者及び管理方法の基準)、第 49 条 (教習射撃指導員の基準)、第 50 条 (教習射撃場の指定の申請の手続)
審 査 基 準 : <ul style="list-style-type: none">・ 銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第 47 条 第 1 号の「必要な知識」とは、教習射撃場の管理に必要な法令、当該射撃場の指定に係る種類の銃砲及びその実包並びにその射撃動作等に関する知識をいい、「経験」とは、射撃場の運營業務、射撃、射撃指導等の経験をいう。
標 準 処 理 期 間 : 30 日
申 請 先 : 警察署生活安全課
問 合 せ 先 : 警察本部生活安全企画課 (電話 022-221-7171) 又は警察署生活安全課
備 考 :